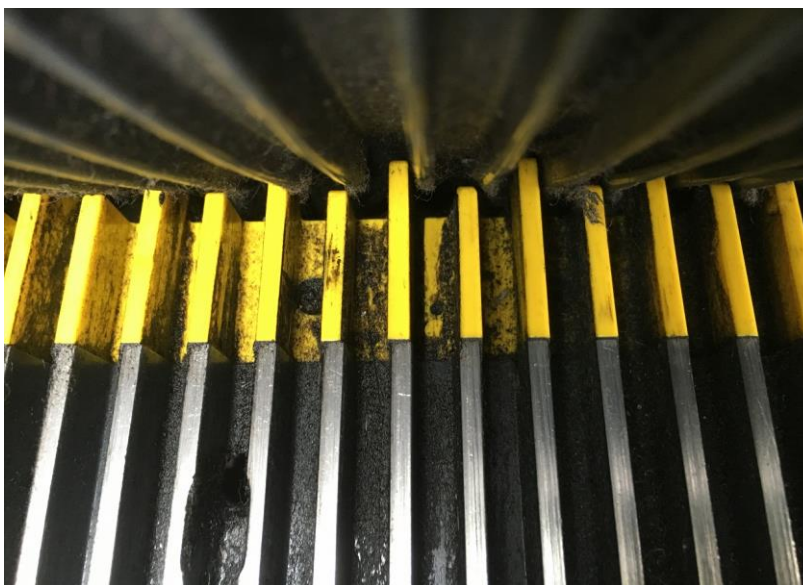


豊洲フロント様

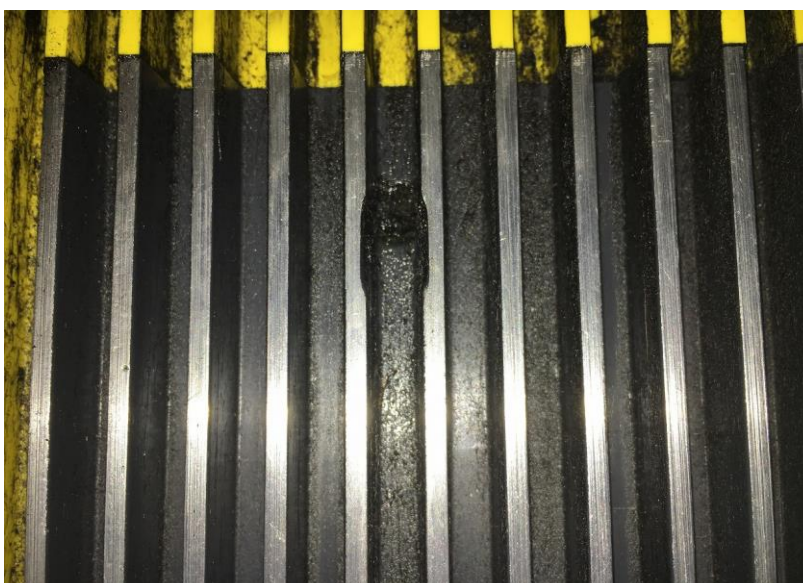
No.1



設備名	エスカレーター
設置場所	B1F～1F
三菱製	
V-1000 全4台	
約5年前に設置	
<p>設立5年の商業施設のエスカレーター。設置後5年が経過した状態なのにステップは蓄積された埃とスラッジでかなり汚れている。黄色のデマケーションラインも黒く汚れており本来の役目を果たせていない。</p>	



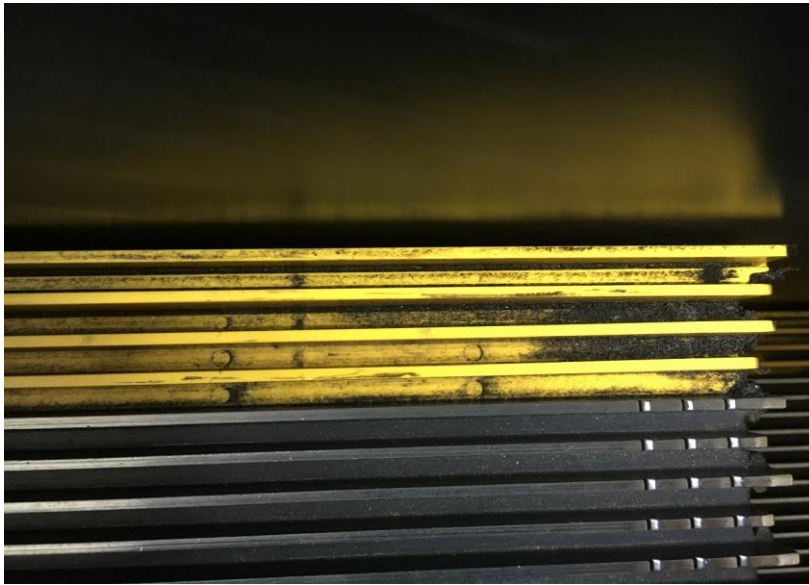
設備名	エスカレーター
設置場所	B1F～1F
三菱製	
V-1000	
5段階評価 汚れランク D	
<p>駆動部のグリースが浮き上がり埃と結合したスラッジとなってこびり付いている。黄色のデマケーションラインは巻き込み防止の注意を促すのが目的だが、黒く汚れており利用者にとって危険な状態となっている。</p>	



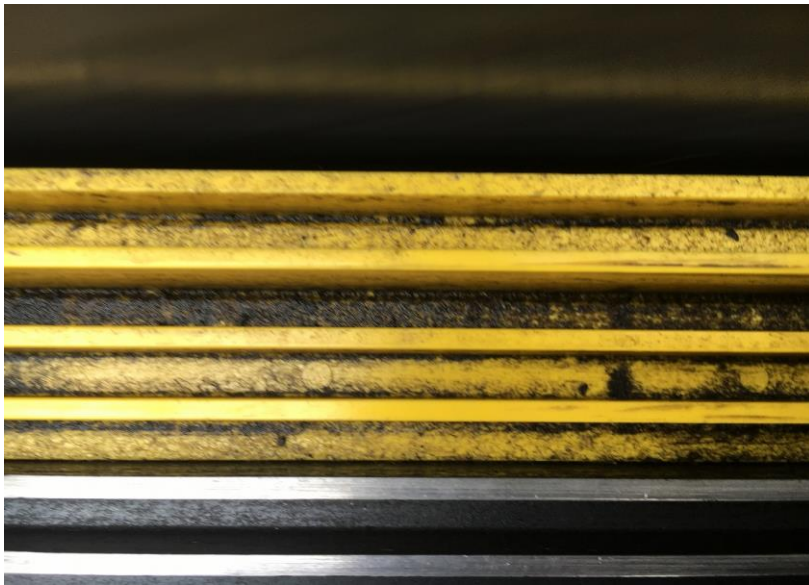
設備名	エスカレーター
設置場所	B1F～1F
三菱製 V-1000	
清掃前	
<p>蓄積された汚れはこびり付いており、モップや箒などでは簡単に落ちない。ステップ上には駆動部の油分が薄く浮き上がり雨の日などは転倒事故の危険がある。</p>	

豊洲フロント様

No.2



設備名	エスカレーター
設置場所	B1F~1F
三菱製	
V-1000	
清掃前	
<p>デマケーションラインに埃と油が一緒になったスラッジが蓄積されていて、黄色が見えない部分が存在する。</p>	




設備名	エスカレーター
設置場所	B1F~1F
三菱製	
V-1000	
清掃前	
<p>溝の底も乾いた埃だけでなく油を含んだ真黒なスラッジ汚れがこびり付いている。</p>	

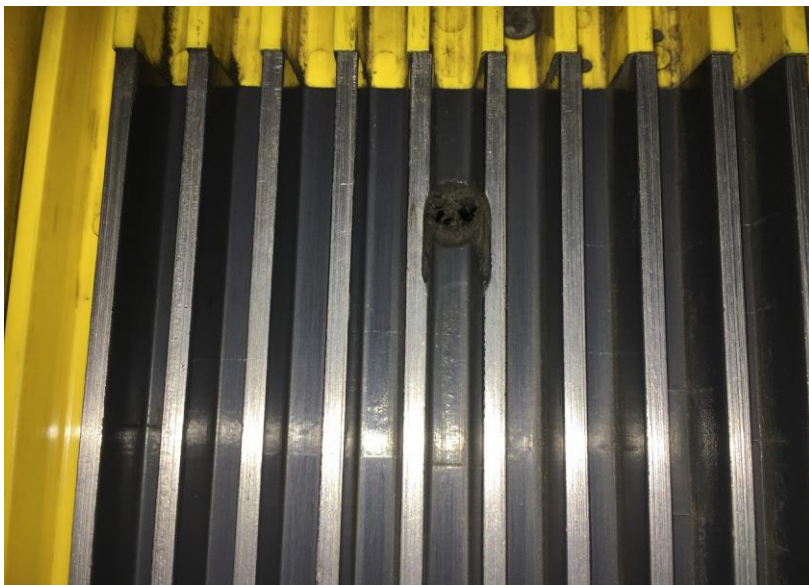


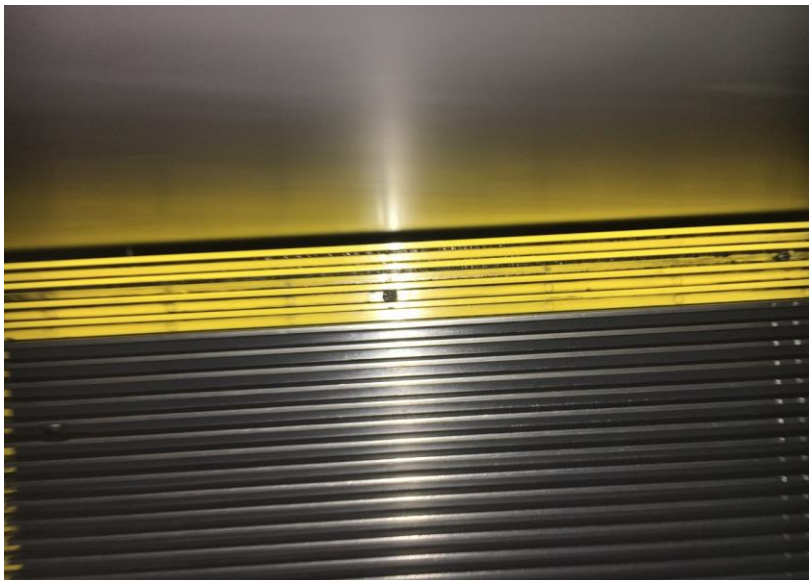
設備名	エスカレーター
設置場所	B1F~1F
三菱製	
V-1000	
クリーニングパッド6本使用	
<p>初回清掃の為、クリーニングパッドを6本使用する。 1,2本目は埃取りのドライ清掃→3,4本目は通常のドライ清掃→5,6は仕上げのドライ清掃にて施工を行う。 最後の6本目のパッドの色で汚れが少しずつ取れているのがわかる。</p>	

豊洲フロント 様

No.3

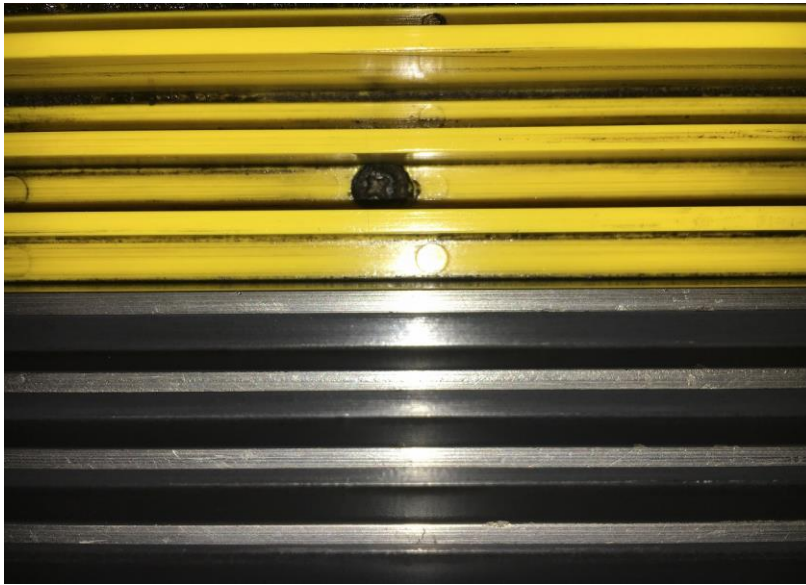
	設備名	エスカレーター
	設置場所	B1F~1F
		三菱製
		V-1000
		清掃後
<p>わずかに取り切れない汚れは、定期清掃で確実にキレイなり、その状態を継続して保つ事ができる。</p>		

	設備名	エスカレーター
	設置場所	B1F~1F
		三菱製
		V-1000
		清掃後
<p>清掃前とは歴然と異なる輝き。表面の部分や地金部分が綺麗に見えるようになる。</p>		

	設備名	エスカレーター
	設置場所	B1F~1F
		三菱製
		V-1000
		清掃後
<p>溝の底部分に蓄積されていた埃と油汚れが取り除かれた。デマケーションラインも黒く見えなかった所から、清掃したことによって黄色く見えるようになる。</p>		

豊洲フロント様

No.4



設備名	エスカレーター
設置場所	B1F~1F
三菱製	
V-1000	
清掃後	
<p>エスカレーターが美しくなると施設そのものがリニューアルしたような印象になる。汚れたエスカレーターは施設のブランドカアップに大きく貢献する。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	B1F~1F
三菱製	
V-1000	
清掃後	
<p>埃や油汚れを取ることは勿論、清掃後にエスカレーターが輝いて見えるのはREN清掃システムの特徴でもある。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	B1F~1F
三菱製	
V-1000	
清掃後	
<p>ステップ面の油分が除去されるときわめて滑りにくい状態となり、転倒事故などの安全性が格段にアップする。美観のみでなく、エスカレーターの耐久性と安全性が格段にアップする。</p>	